



しゅく
宿題たしかめ表

れいわ 令和 3年 8月 28日 ~ 9月 3日

おうちの人
の
サイン

今週の宿題 14

	1	音読「山小屋で三日間すごすなら」教科書 P. 116~117
	2	漢字かんべきくん 3年上 ~p.59 (漢字かんべきくん P.59 の問題をテストします)
	3	読みテストの練習 / 言葉調べ (国語辞典を引いて調べます。)
	4	かし組のかん字のふくしゅう 25と26 (□の中にバランスよく書きます。)
	5	書けるよね? かし組のかん字
G	6	1. 習った漢字を使って今週の出来事を <u>80~90字</u> で書きます。 2. 金曜日の午後 5 時までに写真をとって、Google Classroom にのせる。
	7	ならべかえプリント(言葉を切り取り、ならべかえて一番いい文を作ります。)
	8	ポケモンドリル
	9	へんとつくり プリント
G	10	「わたしと小鳥とすずと」のワークシートをしあげた後に写真をとって、金曜日の午後 5 時までに Google Classroom にのせる。
	11	教科書プリント
G	12	Google Classroom のお友だちの「いろは新聞」を読む。
	13	9月の折り紙カレンダー作り シカモアのサイトに行って作ってください。 <u>9月3日</u> の午後5時までに Ikeda@sycamorenin.com に送ってください。
	14	クラスメートの「本のじょうかい」を読んで、1番読んでみたい本と理由を考える。
	★	歌の練習 「イルカはざんぶらこ」 シカモアのサイトで練習する。

音読カード きのうより上手に読めたかな よくできた ◎ できた ○ もう少し △

読んだところ ()		土	日	月	火	水	木	金
読む	めあて							
① せい正しく								
② 大きな声ではっきりと								
③ 点や丸で区切ってゆっくりと								
④ 正しくまちがえないで								
⑤ ないようがわかる								
おうちの人	の	サイン						

文を読んで考えよう

(5)

「台風」

つぎの文しようを読んで、下のもんだいに
こたえましょう。

八月から九月にかけて、毎年、台風がよくやつて
きますね。

台風は、南の海で生まれます。一年にだいたい
二十七この台風ができるそうです。もちろん、これより
多い年もあれば、少ない年もあります。

南の海で生まれた台風は、方こうをかえながら、
しろいに北へ上り、日本の本土に近づいてきます。
台風は左まきの強い風のうずですが、風だけではなく、はげしい雨もふらせます。そのため、むかしから、わたしたちのくらしをおびやかしてきました。

強い風によつて、家のやねがとばされたり、木をなぎたおしたり、大切なはたけの野さいや田んぼのいねをだめにしたりします。りんごなどのくだものもおとしてしまいます。
大雨で川の水があふれたり、山の土がくずれておちてきたりすることもあります。

いのちにかかることがありますから、台風には十分にそなえておかなければいけません。



1 つぎの文の□に、当てはまる数を書きましょう。

台風は、□月から□月にかけて、よくやつてきます。

台風が一年でだいたい□回できます。

2 台風について、当てはまるものには○を

当てはまらないものには×をつけましょう。

台風は、()南の海で生まれる。

()右まきの風のうずである。

風は強いが、雨ははげしくない。

3 台風のこわさについて、書いた文です。

当てはまる言葉を書きましょう。

台風は、強い□によつて、木をたおしたり、
はたけの□にや田んぼの□を

ダメにしたりします。また、□で、川の□を

あふれたり、□の土がくずれたりします。



部首 十四

★次の漢字の部首をハイライトした後、部首の名前を左の□からえらんで書きましょう。

① 对

② 屋

③ 写

④ 真

⑤ 祭

しめす

すん

め

また

しかばね

わかんむり

⑤とかんむり

④つきへん

③ひ

②きへん

①にんべん

★★次のへんやつくりのつく漢字を書きましょう。



かし組のかん字のふくしゅう 25

□に、かんじを書きましょう。
()は、よみかたを書きましょう。

未来のロボット。
()
未来のロボット。
()

来た道を引き返す。
()
来た道を引き返す。
()

馬がやつて来る。
()
馬がやつて来る。
()



行いがわるい子。

海外りょ行
()
海外りょ行
()

行つたり來たり。
()
行つたり來たり。
()



レベルアップ

來
月
らい
げつ

店
てん
ら
い

日
にち
ら
い

年
ねん
の
目標
もくひょう
らい

する。

する。

の目標。
もくひょう

レベルアップ

行
先
いき
さき

れつが出来る。
でき

き交う人びと。
か

しんする。
こ
う



かし組のかん字のふくしゅう 26

□に、かんじを書きましょう。
()は、よみかたを書きましょう。

雪合せん
(ゆき)
()

時間に間に合う。
(じかん)
(ま)
()

スタートの合図。
(だ)
()



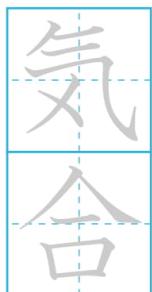
知人と会う。
(じん)
(あ)
()

人見知りする。
(ひとみ)
(あ)
()

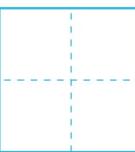
見ず知らずの人。
(み)
()



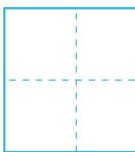
レベルアップ



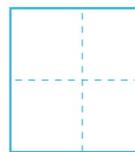
き



ごう



あ



ごう

計

わせ

かく

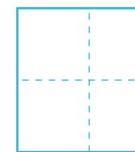
けい
わせ
技

点

レベルアップ



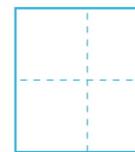
ち



し

き

り 合 い



ち

え 比 べ



書けるよね？かし組のかん字 13

□に、かんじを書きましょう。
()は、おくりがなを書きましょう。

⑧

いろ

つきの

が

よう

し

⑦

りよう

を

つだう

⑥

いわ

が

い

⑤

いもうと

と

がいる

④

あね

しょ

どう

きょうしつ

③

かい

い

もの

の

②

こう

げん

に

さく

①

ち

か

にある

お

やま



よみテスト

山小屋で三日間すこす

おどりながら

- (1) 山小屋で三日間すこす
- (2) 出された考えを整理
- (3) 順番を考える
- (4) 全員の考えを出し合う
- (5) 商品のせんぐん
- (6) 言葉と写真・絵
- (7) 読書週間
- (8) お祭りに行く
- (9) 目的や知らせたい相手
- (10) 出店や花火大会

5	p119	4	p118	3	p118	2	p117	1	p116
	村田さんの住むちいき		人をひきつけるくびう		商品のせんぐん		考え方をみどめ合い		たんけん

★ 次の言葉の意味が二つ以上ある場合は、教科書に一番合った意味をえらんで書きなさい。

言葉の意味が二つ以上ある場合は、教科書に
つぎ
じてん
調べます。

ならべかえ プリント

14

★ つぎの文を下の言葉をつかって、くわしくしましよう。
まず、下の言葉を点せんで切った後、ならべかえながら文を作ります。出来上がったら、のりではりましょう。

いもうとが

かりました

いもうとが

かりました。

本を

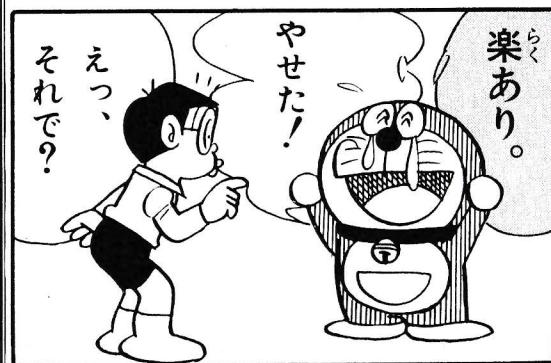
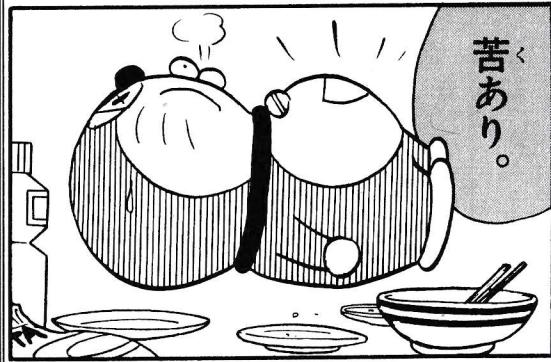
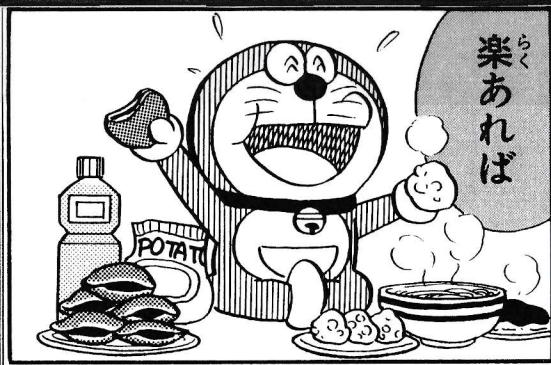
きのう

図書館で

ニヤつ

山の

きりとり 線



■ 今週のできごと(習った漢字を使って書きましょう。)

七八

意味

「樂あれば苦あり」

りふは新聞

卷一百一十一

卷四

夕日がせなかをおしてくる

3 次の詩を読んで、問題に答えましょう。

教上 114 ページ 115 ページ

夕日がせなかをおしてくる

阪田 寛夫

- (1) この詩の二連目はどこからですか。二連目のはじめの五文字を書きましょう。

夕日がせなかをおしてくる
まつかなうででおしてくる
歩くぼくらのうしろから
でつかい声でよびかける
さよなら さよなら
さよなら きみたち
ばんごはんがまつてるぞ
あしたの朝ねすごすな

①

②

の光

(3) ①と②は、それぞれだれがだれによびかけていますか。合うほうの言葉を○でかこみましょう。

夕日がせなかをおしてくる
そんなにおすなあわてるな
ぐるりふりむき太陽に
ぼくらも負けずどなるんだ
さよなら さよなら
さよなら 太陽
ばんごはんがまつてるぞ
あしたの朝ねすごすな

① ② ③
夕日 や よびかけている。
夕日 や ぼくら
夕日 ぼくら
に が
よびかけている。

- (4) 「さよなら さよなら」は、どのような声でよびかけていますか。次からえらんで、○をつけましょう。
- ア () 元気で大きな声でよびかけている。
 イ () さびしくて小さな声でよびかけている。
 ウ () びっくりしてあわてた声でよびかけている。

夕日がせなかをおしてくる

阪田寛夫

夕日がせなかをおしてくる

まつかなうでおしてくる

歩くぼくらのうしろから

でつかい声でよびかける

さよなら さよなら

さよなら さよなら

ばんごはんがまつてゐるぞ

あしたの朝ねすごすな

夕日がせなかをおしてくる

そんなにおすなあわてるな

ぐるりふりむき太陽に

ぼくらも負けずどどなるんだ

さよなら さよなら

さよなら 太陽

ばんごはんがまつてゐるぞ

あしたの朝ねすごすな



わたしと小鳥とすずと

◎わたしと小鳥とすずと／夕日がせなかをおしてくる

① 次の——線の漢字の読みがなを書きましょう。



① 両手を広げる。

② しあいに負ける。

◎わたしと小鳥とすずと

② 次の詩を読んで、問題に答えましょう。

教上 112ページ～113ページ

わたしと小鳥とすずと

金子みすゞ(すず)

わたしが両手をひろげても、
お空はちつともとべないが、
とべる小鳥はわたしのように、
地面をはやくは走れない。

(1) 「わたし」と小鳥をくらべて、そ

れぞれ何ができると言っています

か。

① 小鳥は

② 「わたし」は

(2) 「わたし」とすずをくらべて、そ

れぞれ何ができると言っています

か。

① すずは

わたししからだをゆすつても、
きれいな音はでないけど、
あの鳴るすずはわたしのように、
たくさんうたは知らないよ。

すすと、小鳥と、それからわたし、
みんなちがって、みんない。

(3)

「わたし」は

作者しゃが言いたいことがまとまつ

て表されているのは、何連れん目ですか。漢字で答えましょう。



連目

わたしと小鳥とすずと

名前

わたしが、

しても

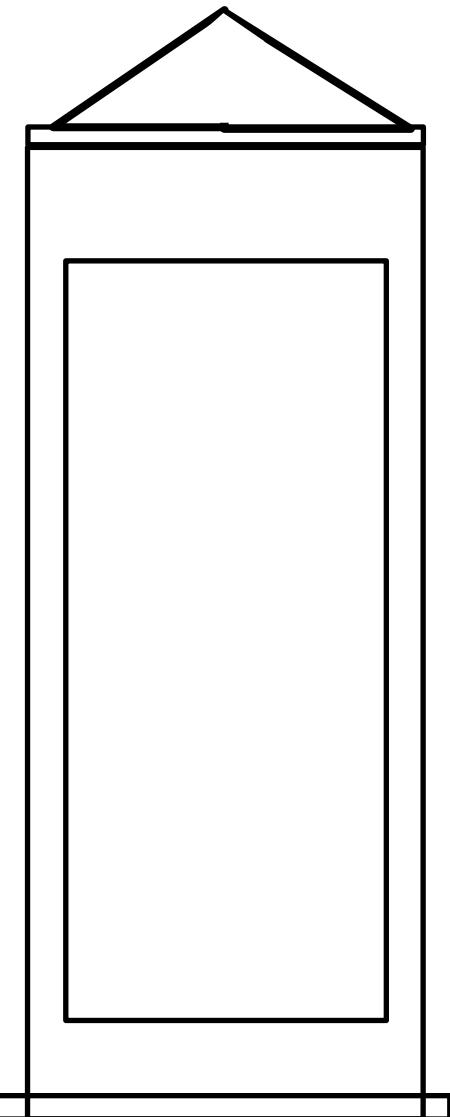
のよう

できな
いけれど、

は、

わたしのよう

みんなちがつて みんない



9 がつ
月

日 に ち	月 げ つ	火 か	水 す い	木 も く	金 き ん	土 ど